

1. 本県周辺海域の概況

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・本県海域には北方の海水が流入しています。黒潮系暖水の波及は弱めで推移しています。
- ・親潮第1分枝は北緯39度30分、東経143度付近に位置していると推定されます。
- ・黒潮流路は小規模なB型(遠州灘沖で蛇行)と推定され、犬吠埼からやや離岸、南偏傾向で東方に流去しています。

2. 海洋観測結果(8/2～8/5:ときわ)

- ・海面から水深200mの水温を図2～図5に、水深100mの前月差を図6, 平年偏差を図7, 塩分を図8に示しました。
- ・前月と同様に、本県全域で著しい水温躍層が形成されました(図9)。
- ・水温を前月と比べると、海面付近や沿岸域を中心に昇温しました(図10)。
- ・水温を平年と比べると海面付近で高めが見られましたが、概ね「低め～平年並み」となりました(図11)。
- ・北部沖合域では1ノット以上、沿岸域は1ノット未満の逆潮でした。一方で南部沖合域は4ノット以上の強い北東流でした(図12)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮流路はN型(直進流路)もしくはB型で推移し、本県海域への暖水波及はあまり強くないでしょう。
- ・親潮の勢力は強めで推移しており、今後は一時的に親潮第1分枝が金華山付近まで南下するでしょう。
- ・水温躍層は今後も形成されるでしょう。
- ・水温を平年と比べると、海面付近は「高め」、水深100mでは「低め～平年並み」で推移するでしょう。

